

# その運転 守れていきますか 交通ルール

普段、何気なく運転している車やオートバイ  
便利な乗りものも一歩間違えると  
大切な人の命を奪う凶器になりかねません  
事故を起こしてから後悔するのではなく  
事故を起こさないために  
本号特集では、運転者の目線に立って  
交通事故を未然に防ぐ方法を考えていきます

## 自分だけは大丈夫

連日、新聞やテレビのニュースで交通事故のことが報道されていますが、「事故を起こしたのは他人」、「自分が事故を起こす訳ないのだから関係ない」と簡単に考えていませんか。通学途中の児童の列に車が突っ込むという悲惨な事故も自分のことのように考えていますか。

御前崎市には電車が通っていません。そのためほとんどの家庭は車を保有しています。1人1台車を保有している家庭もあるでしょう。

車を運転することが多くなるということは事故の確率も高くなります。全ての人が加害者になる可能性があるのです。

これからの季節、家族で出掛ける機会が増えてきます。ハンドルを握る時、あなたは自分の命と家族の命を守らなくてはなりません。ちよつとした気の緩みがせつかくの楽しい思い出を台無しにしてしまうかもしれません。

事故を起こさないために、私たちは何に気をつけて運転すればよいのでしょうか。この機会に考えてみましょう。